



絵日傘の舞 「野崎観音」



● 市民のみなさんと議会をむすぶ ●

だいとうし 議会だより

市民のためのまちづくりを

5月
3月定例会号

No.20

平成16年(2004年) 5月1日発行 編集・発行/大東市議会
〒574-8555 大東市谷川1-1-1
TEL.072-872-2181(代)・072-870-0763(ダイヤルイン)
FAX. 072-872-3820

CONTENTS

- 3月定例会のあらまし …… 2~3
- 一般質問 …… 3~7
- 議案の審議結果 …… 8



会議録が
ご覧になれます

ホームページ(アドレス)
<http://www.city.daito.osaka.jp/>

市民に開かれた議会を目指し、
委員会の公開、インターネットによる
会議録の公開など積極的に
取り組んでいます。

16年度一般会計、 10特別会計 予算を可決

市議会第1回定例会は、3月1日から開会され、平成15年度各会計補正予算、平成16年度各会計予算、条例の制定や一部改正などの議案について審議しました。



**総額723億6130万円の
16年度予算を可決**

平成16年度予算案は、市長選挙が4月に実施されるため、義務的経費を基本とし、市民生活に直結する継続的な事業について計上されている予算となっております。

その内訳は、一般会計384億6494万円、国民健康保険などの9特別会計302億3650万円、水道事業36億599万円となっており、総額では前年度比29%減の723億6130万円です。一般会計は前年度比0.8%減の384億6494万円ですが、減税補填債の一括償還23億8800万円の特殊要因を除くと前年度比7%減となっております。

歳入は、厳しい経済情勢を受け、市税全体で4億9876万円減の167億3066万円で、地方交付税も2億5000万円減少しています。

歳出は、財源を効率的・重点的に配分された予算編成になっています。

主な事業は、

諸福小・北条西小・谷川中の耐震補強とあわせて老朽化に対して学校施設（3校分）を改修する大規模改造事業に6億9963万円

人権尊重のまちづくり条例に基づき、人権に関する施策の総合的な推進を図る人権行政基本方針等策定事業に250万円

住道駅南の高層民間住宅棟内に（仮称）生涯学習センター等を整備し、市

民の利便性を図る生涯学習センター整備事業に2億6800万円

公共下水道事業会計では、流域下水道との整合を図りながら、16年度末で人口普及率86・7%を見込み、公共下水道整備を進める管渠築造新設事業に23億306万円

地域のニーズに応じた図書や情報を提供する市民の身近な学習施設を整備する西部図書館整備事業の16年度分予算として、9679万円などです。（金額は1万円以下四捨五入以下同し）



平成18年4月オープン予定の（仮称）西部図書館

15年度3月一般会計補正予算を可決

総額でマイナス2億7365万円の一般会計補正予算を賛成全員で可決しました。

主な内容は、

人事院勧告による給与の減額で1億

7491万円の減
決算見込みによる退職手当の増額で2億9283万円

決算見込みによる住道駅周辺整備事業の減額で1億9573万円の減などとなっております。

この補正予算により、15年度の歳入歳出予算の総額はそれぞれ388億6539万3000円となりました。

市議会議員の定数を17人に

平成15年第2回定例会（6月）に議員の定数を1人減らし18人とし、今回さらに1人減らし17人とする条例改正案が議員提案され、賛成多数（賛成10 / 反対8）で可決されました。

本案は、「16年度予算において市税で約5億円、交付税等で6億4千万円の大幅な減少になるなど、厳しい財政状況の中で、市民へのサービス低下を招かない行政運営を行うため、徹底した行政のむだをなくし更なるスリム化をすすめる、人件費を抑制する」という主旨で、議員から提案されました。

本案に対する賛成意見は、「税収の伸びが期待できないなか、独自の行政改革を行うべき/都市基盤の整備がかなり進み、市民からそんなに議員の数が不必要という意見がある/総人件費の抑制について市職員と痛みを共有するべき」というものです。

反対意見は、「この定例会で定数削減しなければならぬ緊急性がない/定数削減により、新人の議会への進出

一般質問

21世紀のまちづくりを

植田 実議員（無党派）

問

市制50周年の記念事業として、記念誌を発行してはどうですか。

答

平成16年度に発足させるプロジェクトのなかで、検討していきます。

?

都市計画道路・深野北御供田線の整備は、どのように進めていますか。

4人の議員が勇退のあいさつ



植田 実 議員
(10期40年)
谷川1・4・52



塩田一行 議員
(7期28年)
朋来1・36・405



中尾久夫 議員
(5期20年)
氷野2・6・15



松原 進 議員
(3期12年)
諸福3・2・57

3月17日に開催された本会議の中で、今任期（任期は5月4日まで）限りの勇退を表明されていた松原進議員、中尾久夫議員、塩田一行議員、植田実議員の4人から、勇退されるにあたっての挨拶がありました。

4人の議員は大東市議会において、長きにわたり活動されてきた思いをそれぞれに述べられ、あいさつを終えられると議場はたくさん拍手につつまれました。

（写真は右から議席順）

今期定例会では、14人の議員から一般質問がありました。各議員から申し出のあった質疑の要約を掲載しています。また、一般質問項目は8ページに掲載しています。

この道路は、防災公園として整備中の大東中央公園への避難路として位置づけられています。旧権現川付近から府立大東高校前まで（約530m）は整備済みです。谷田川を越える約380mの未整備区域は用地取得が完了しており、16年度以降整備を進めていきます。また、当該道路が事業効果を発揮するには、府道大阪生駒線（阪奈道路）

まで整備する必要があるため、社会情勢や財政事情を勘案しながら順次進めていく考えです。

!

現在、環境省の補助事業である市町村設置型の合併浄化槽が推進できないか検討しています。この事業は、本市が合併浄化槽の設置者になり、維持管理

?

龍間地域など山間部の下水道整備計画をどのように進めますか。

!

「大東市交通バリアフリー基本構想」の理念を、今後は市域全体のバリアフリー化の基本理念とします。

?

バリアフリー化を、市域全体の取り組みにできませんか。

を阻み、市民と議員の関係を遠ざける／議会費の縮減という観点から考えるなら、議員報酬や政務調査費を削減すべきである」というものです。この条例改正により、任期満了に伴い4月18日に実施された市議会議員選挙は、17人の新定数で行われました。現在、本市は、人口規模が同様の市の中で議員数が最も少ない市となっています。

厳しい財政状況を受け、市五役・市議会議員・市職員 の給与（報酬）を削減

緊急財政健全化対策の一環として「大東市長等の給与に関する特別措置条例の一部を改正する条例」と「議会の議員の報酬および費用弁償等の特例に関する条例の一部を改正する条例」

が、昨年引き続き提案され（3年連続の給与「報酬」減額の提案）、また、厳しい財政状況や府下各市の給与削減状況を勘案し、「一般職の職員の給与に関する特別措置条例」が新たに提案されました。

その主な内容は、平成16年4月から1年間、市長等の給与を5%、議員の報酬を3%、市職員の給与を1%、それぞれカットするものです。また、このカットにより、給料（報酬）月額を積算の基礎とするためカットされる手当も含めて、1年間で市長等の給与約380万円、議員の報酬約600万円、市職員の給与約5180万円の節減となる見込みです。

交通バリアフリーの推進を

中野 正明員(新清新会)

問 「交通バリアフリー基本構想」の策定作業はほぼ終わったと聞いていますが、目標年次である平成22年を視野に入れた実施計画の策定と、事業の進め方を教えてください。

答 基本構想はJR駅周辺地区において15年度中に策定します。JR各駅から徒歩圏内に住む高齢者や身体障害者が、日常生活で利用する官公庁施設などを含む地区を「重点整備地区」、JR各駅とこれらの施設を結ぶ主要な移動経路を「特定経路」として、エレベーター設置や段差の解消、歩道整備、音響信号などの整備、違法駐車や放置自転車の取り締まり強化などを「特定事業」として実施します。特定事業は各事業者が22年までに整備することを目標に、年次ごとの計画を策定し、事業を実施していきます。

? 15年11月の「第6回やさしい街づくり点検行動」後の問題点については、改善できていますか。

! 「やさしい街づくり」の点検は、障害のある人もない人も一緒になって現地調査することにより、だれもが安心して暮らせる街をつくることを目指して始まりました。参加が広がり、やさしいまちづくりを考えるための貴重な機会となっています。点検した結果の改善事項については要望という形で提出され、所管ごとに対応しているところ

騒音・振動対策などについて

山元 学議員(公明党議員団)

問 外環状線333北側付近の跨線橋と寺川高架橋(深野南交差点)の騒音・振動対策について、平成13年第1回定例会から再三質問し、大阪府にも対策を依頼してきましたが、進捗状況はどうなっていますか。

答 平成13年3月に交通騒音と振動を測定した結果、環境基準を超えていたため、同年6月に大阪府に要望書を提出しました。議員の指摘で15年4月に再調査を行い、10月には府の職員に同行し現場確認を行いました。寺川高架橋については、交通騒音と振動は段差により発生していることが判明したため、府が北行き車線下りの段差の解消を含む道路舗装補修工事をし、16年2月に完成しています。野崎跨線橋については北行き車線上り口の遮音壁を増設し、南に約30m延長する工事を発注済みで、16年4月末頃には完了する予定と



騒音・振動の対策が求められる野崎跨線橋

? 聞いています。

泉公園は市道に面しており、整備により見通しも良好です。また、環境マイスター制度で、「市民がたづねたい・大東」も結成されました。公園管理については、地元自治会とボランティアとで役割を分担することも可能です。早急に水洗トイレを設置できませんか。

! トイレを設置した各公園で、管理上の諸問題が発生しています。設置する際は、地元の協力が不可欠であることから、泉公園についてもなお検討する必要があります。

「大東の杜」構想について

豊芦勝子議員(日本共産党議員団)

問 前市政が手がけた「大東の杜」構想の進捗状況と今後の計画について、ため池のビオトープ環境整備もあわせて教えてください。

答 「健康・スポーツ」ゾーンの拠点施設である「龍間ぐりんふいーるど」は平成12年10月に完成し、「歴史・文化」ゾーンのメインルートである野崎観音から野外活動センターまでのハイキングルートの整備は、14年度に完成しました。

構想地域の中心である桜池とその周辺の整備については、「地域ぐるみため池再編総合事業」として、飯盛山の青少年野外活動センター周辺の桜池、尻池、南池とその下流側の辻の新池の堤体などの改修工事を進めています。ビオトープ環境整備を進めている桜

池については、湿性園地ゾーン(約800㎡)を復元し、水上に設けた木製遊歩道から、水生植物が自然環境のなかで自力で生え育つ姿を観察できるよう、19年度末に完成させる予定です。

? ハイキング道路の整備が進められていますが、そのハイキングマップをもつと市民にPRできませんか。

! マップや大東市の歴史などのパンフレットをそれぞれの部署で作成していますが、ハイキング道路の整備には大きな財源を投資しており、できるだけたくさんの市民に利用してもらいたいので、関係部署と連携して適時広報誌でPRしていきます。

青少年の引きこもりと

高齢者の対策について

千秋昌弘議員(日本共産党議員団)

問 青少年の引きこもりについて、実態を把握していますか。相談窓口はどうなっていますか。

答 青少年の引きこもり・閉じこもりが大きな社会問題になっていることは、十分認識しています。原因は学生時の不登校や、病理学的なものなど、さまざまです。府民健康プラザや子ども家庭センター、ライフサポートセンターに尋ねたところ、数件の相談を受けているものの、統計的なデータはまだ把握していないとのことでした。この問題の解決には、家族の励ましはもちろんのこと、相談機関の役割の重要性が指摘されています。引き続き関係機関と

連絡をとりながら、相談窓口については庁内で調整していきます。

昨年、民生委員が行った高齢者世帯へのアンケート調査の結果と今後の対策について、説明してください。

世帯構成や近隣の親族の状況、緊急連絡先の有無、地域福祉サービス受給への意思確認などの5項目からなる内容で、民生委員が聞き取り調査をしました。結果は、現在分析中ですが、保健師などの訪問指導のあり方や、緊急時の連絡体制の確保、閉じこもり・引きこもり対策などに活かす考えです。また、調査結果の一部は在宅介護支援センターや校区福祉委員会でも活用できるので、地域の福祉力を活かした事業展開に結びつくものと考えています。



高齢者に行ったアンケート調査

児童を虐待から守るために

川口志郎議員（新清新会）

問

近年、なぜこのようなことが起こるのか理解に苦しむ児童虐待がたびたび起こっています。対応策として、地域、学校、関係機関とのネットワークを強

化し、関係機関の責任者による代表者会議を設置してはどうか。予知の強化も含めた児童虐待防止の施策について、質問します。

平成12年4月に「大東市児童虐待問題連絡会議」（以下「連絡会議」）を設置し、総合的な取り組みを進めています。

虐待を生み出す家庭の多くは、生活や健康面で複雑な問題を抱えており、単独の機関だけでは把握できない情報もあります。連絡会議では、虐待に関する情報を共有化し個別のケースに素早く対応するため、担当者会議を開催し、虐待児童の安全の確保と解決に向けた取り組みを強化しています。

また、子どもの虐待は近隣の住民が虐待を疑っているながら、通報されないケースが多いといわれています。そのため、地域からの情報をいち早く捉え、子育て支援、子どもとその家庭への援助といった観点からの対応を早急に進めていく必要があります。今後は、広報・啓発のためのリーフレットなどを作成するとともに、警察、医療機関、弁護士など、多様な機関との連携を強化する体制づくりを進める考えです。代表者会議については、大阪府と調整し、16年度設置に向けて検討しています。

公園を市民憩いの場に

岩淵 弘議員（大東21議員団）

問

市開発公社から中垣内浜公園用地を買い戻しする予定がありますが、その計

画内容について説明してください。

平成15年度から3年の間に用地取得債を発行し、用地の買い戻しを行う考えです。補助金の確保という問題があるため、整備にはしばらく時間が必要ですが、ゲートボールやグラウンドゴルフも視野に入れて整備内容の検討をしていきます。

現在工事が進められている住道駅前の末広公園について、工事完成後の管理をどのようにする考えですか。都心の公園は災害時には避難場所となるため、進入路を多方面に設けています。しかし、大きな公園の管理面の課題は数多くあります。とくに末広公園は駅前にあるため、夜遅くまで利用されると考えられます。夜間パトロールなども含めて、具体的な対応策を検討する考えです。



買い戻しが予定されている中垣内浜公園用地

も、各公園の砂場をフェンスで囲む安全対策はできませんか。

近年のペットブームで、児童遊園の砂場が汚染されるケースが目立ってきました。飼い主のモラル向上の啓発も必要ですが、子どもが安心して遊べるための対策として、砂場を囲うフェンスの設置も重要です。今後調査を行い、緊急性の高いところから毎年数か所ずつ整備していきます。

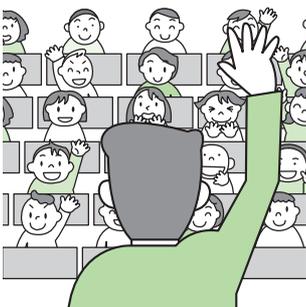
教育環境の充実を

寺坂修一議員（公明党議員団）

問

少人数学級実現に向けた取り組みはどのようになっていきますか。

平成16年度から4年計画で、小学校1・2年生に35人学級編成を導入します。16年度に深野小学校と氷野小学校で1学級ずつ増え、さらに17年度には1校（1学級）、18年度には5校（5学級）、19年度には2校（2学級）が新たに編成されます。現在、教室などの設置計画も含めた受け入れ体制を整えるよう、指示しているところです。



？ 学校施設の禁煙をどう進めていますか。

！ 現在、分煙を徹底させています。保護者や来訪者は原則禁煙ですが、学校によつて対応はまちまちです。今後は敷地内全面禁煙を目標に努力します。

？ 校舎の改修計画はどの程度のものか、説明してください。

！ 従来の大規模改修は期間がかかりすぎるため、15年度に計画を見直し、規模を縮小した改修事業を5か年計画で実施する予定です。内容は、耐震補強、屋上防水、外壁、建具の改修などです。毎年3校程度実施する考えです。

？ 学校トイレの整備計画はどうなっていますか。

！ トイレの抜本的な整備は、大きな課題だと認識しています。障害児用トイレも視野に入れながら検討する考えです。通常の維持・補修については、学校現場と連携しながら対応します。

市長の政治姿勢を問う

古崎 勉議員(日本共産党議員団)

問 地方財政の削減につながる、三位一体の改革を止めるよう、政府に要請すべきではありませんか。

答 国に対し、地方だけにしわよせすることのないよう、市長会などを通じて強く要望していきます。

？ 市長はもっと積極的に、市民の生の声を聴くべきではありませんか。

！ 現在、市民と対話する「ふれあいトーク」を実施していますが、応募者がな

い状況です。市民の集いや各種行事に参加するなど、あらゆる機会をとらえて市民の声を聴いていく考えです。

？ 国民健康保険の「短期保険証」を発行された人で、3か月たつてその間に納税実績がないことを理由に「短期保険証」をもらえない市民がいます。問題ではありませんか。

！ 国保会計の健全化と被保険者間の公平化の観点から、滞納者対策は重要ですが、一定の滞納のある人と分納の約束をし、計画どおり納付があれば3か月ごとに短期証を交付し、納付がなく連絡もとれない人には、やむを得ず「資格証明書」を交付しています。

？ いまだ温存されている同和行政を、見直すべきではありませんか。

！ 「大東市人権擁護施策推進審議会」の答申を尊重し、一般施策に創意工夫し、同和問題の解決に取り組むことを基本に「人権尊重のまち」の実現に向け、施策を推進していきます。

市制50周年を

市民と祝うために

三ツ川武議員(無党派)

問 大東市は平成18年に市制50周年を迎えますが、市民と共に祝い、市民に夢と希望を与えるような行事の準備はできませんか。

答 先達の苦勞に深く敬意を表するとともに、感謝の気持ちを込めて50周年を祝う考えです。また、新たな決意を持つてまちづくりへの第一歩を踏み出す

えても大切な節目なので、祝う機運が市全体で盛り上がるよう、市民といっしょに取り組んでいきたいと思えます。

？ また、地域ですで行われているだんじり祭りなどの伝統文化行事や市民まつり、小・中学校、幼稚園、保育所などで日常的に行われているさまざまな行事を組み合わせ準備できませんか。

！ 50周年事業の準備は、16年度中に発足させる庁内横断的なプロジェクト組織を中心に進めていきます。内容は、18年にオープン予定の西部図書館や生涯学習センター、駅前サービスセンターなどの記念事業を含め、ソフト・ハード両面から検討しますが、具体的プランはまだ白紙状態です。

「大東市」を対外的にPRしていく、またとないチャンスでもあります。議員から提案いただいている地域行事や学校行事、大東市の個性や特徴を売り出すアイデアなどについても、プロジェクト組織のなかで慎重に検討していく考えです。

児童・生徒の安全対策を

松原 進議員(公明党議員団)

問 通学路での犯罪防止対策と、事件が発生した場合の対応について

答 安全教育や「子ども110番の家」の周知徹底、下校時の指導、警察への巡回強化の依頼、「校区パトロール中」のステッカーを保護者の自転車の前か



安全が求められる子どもの通学路

？ 日に張るなどの犯罪防止策を実施しています。今後、通学路の安全チェックや、教員OBによる校区巡回などを実施する考えです。また、事件が発生した場合、速やかに警察等関係機関へ通知し、保護者への緊急連絡、教師引率による集団下校および教職員による学校周辺の巡回指導などを行い、被害の拡大を抑えます。

？ 不審者が校内に進入した場合の対策はどうなっていますか。

！ 日頃から教職員の危機管理を高め、危機管理体制の整備・充実を図ることが重要です。具体的には、情報の収集・発信体制、緊急事態発生時における緊急対応体制、事件・事故発生時の連携・通報体制、不審者から子どもを守る防衛体制、負傷者を救助する体制、子どもを安全な場所に避難させる体制などで、警察の指導による不審者を想定しての訓練や研修も行っていきます。

？ 児童・生徒の安全対策として、防犯ブ

！ ザーを配布してはどうですか。
防犯ブザーの配布については、児童・生徒の安全確保の一助として、PTAとも協力し、現在機種を選定なども含め、条件整備を検討しています。

学校と子どもの安全のために

子どもを危険から守るために

松下 孝議員（無 党派）

問 朋来、灰塚南地区の通学路は車の交通量が多く非常に危険です。車の時間規制などの対策はできませんか。

答 現在、児童への交通指導の徹底や、保護者の協力を得て安全対策を図っていますが、通学指定道路の再点検を学校に指示し、道路施設の改善、安全標識の設置などを関係部署に要望する考えです。

！ 大阪産業大学、大阪桐蔭中学・高校、平成17年完成予定の野崎病院、日本コンベヤ、中北製作所などの企業群に働きかけ、「東住道駅」設置に取り組んではどうですか。

！ 新駅の設置は、本市の行財政面に多大なインパクトを与える、夢のある行政課題だととらえています。しかし最終的に決定するには、中長期的な財政状況を勘案した施策の選択や、設置後の影響に関する調査が必要で、地元住民や商工会議所、地元企業などの熱意に支えられた世論の醸成も見極め、今後とも総合的なまちづくりの観点から研究を進めていきます。不審な侵入者から小学校を守るため、

！ 警備員を配置してはどうですか。
出入口の制限・施錠、モニター付インターホンの活用、来校者カードの携帯による校内立ち入り者のチェック、全教職員への防犯ブザーの配布など、種々の対策が効果を発揮しているの

で、現在のところ人的な配置は考えていません。

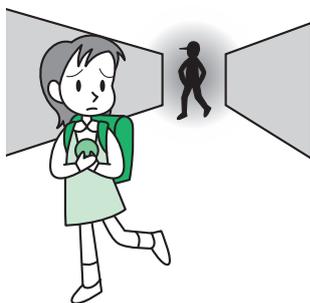
子どもを危険から守るために

澤田貞良議員（大東21議員団）

問 小学生全員に「携帯ブザー」を配布できませんか。

答 PTAと協力して対応するため、機種の選定などについて検討中です。学校に警備員を配置できませんか。来校者をモニター付インターホンで確認する方法で効果を発揮しているの

！ 「防犯ブザー」の設置について



！ 子どもの安全と防犯の視点から引き続き検討していきます。

！ 携帯電話のメールを使い、防犯情報を配信するシステムを導入できませんか。

！ 導入に関しては、PTAを中心とする地域の意向を尊重し、もし実施が決まれば市として支援する考えです。

！ 学校施設の敷地内を禁煙にできませんか。

！ 学校敷地内の全面禁煙を視野に入れた努力を、今後も続ける考えです。

！ 小学校で飼っている鶏の、鳥インフルエンザ対策は万全ですか。

！ 学校現場では、鳥小屋の清掃や健康状態の観察、マスク、手袋の着用、手洗い、うがいなどの予防対策を講じています。近隣で発生した場合は、関係機関や庁内関係部署と連携し、二次感染防止に努めます。

！ 小学校へのエアコン設置について

！ 中学校での効果やランニングコストなどを見極め、検討する考えです。

障害児施策の充実を

松浦恭子議員（日本共産党議員団）

問 障害児の放課後児童クラブへの受け入れが6年生まで拡大平成16年度から）

！ されました。障害に応じた対応ができるような体制になっていますか。

！ 障害の状況はさまざまで、医療的な問題を抱えているお子さんもいます。しかし、できる限り対応する考えで、委託先の社会福祉協議会とも十分調整

！ 入所児童の身体的状況を見極めながら加配を実施しているところです。

！ 障害児のためのショートステイやデイサービスを、市内で実施できませんか。

！ ショートステイは、大東園で実施しています。デイサービスは、15年度から療育センターで、就学前の子どもを対象に始めたところです。しかし、まだ

！ 基盤整備が不十分のため、制度の狭間に落ちてサービスが受けられないことがないよう、注意を払いながら検討を重ねる考えです。



6年生まで障害児の受け入れが拡大された放課後児童クラブ

！ 文部科学省の「特別支援教育」を、市はどのように受け止めていますか。
！ すべての幼児・児童・生徒が「ともに学び、ともに育つ」を教育の基本としてきたので、「特別支援教育」は基本的方向としては評価できます。しかし、重度の障害のある子どもたちの現状を考えると、人的配置や財政的措置が具体的に示されなければなりません。その点を、国や府について要望していく考えです。



審議結果は次のとおりです

3月定例会

15年度補正予算

- 一般会計(第3次)……………可決(多数)
- 国民健康保険特別会計(第3次)……………可決(全員)
- 公共下水道事業特別会計(第2次)……………可決(全員)
- 老人保健特別会計(第2次)……………可決(全員)
- 諸福中垣内線整備事業特別会計(第1次)……………可決(全員)
- 都市開発資金特別会計(第1次)……………可決(全員)
- 介護保険特別会計(第3次)……………可決(全員)

16年度予算

- 一般会計……………可決(多数)
- 国民健康保険特別会計……………可決(全員)
- 交通災害共済事業特別会計……………可決(全員)
- 公共下水道事業特別会計……………可決(全員)
- 火災共済事業特別会計……………可決(全員)
- 老人保健特別会計……………可決(全員)
- 諸福中垣内線整備事業特別会計……………可決(全員)
- 都市開発資金特別会計……………可決(全員)
- 介護保険特別会計……………可決(多数)
- 用地取得特別会計……………可決(全員)
- 水道事業会計……………可決(全員)

条例の制定

- 一般職の職員の給与に関する特別措置条例……………可決(全員)
- 環境審議会条例……………可決(全員)

条例の一部改正

- 議会の議員の報酬および費用弁償等の特例に関する条例……………可決(全員)
- 市議会議員定数条例……………可決(多数)
- 市長等の給与に関する特別措置条例……………可決(全員)
- 公益法人等への職員の派遣等に関する条例等……………可決(全員)
- 市教育長の給与等に関する条例……………可決(全員)
- 介護保険条例……………可決(全員)
- 火災予防条例……………可決(全員)
- 基金条例……………可決(全員)

その他

- 市議会議事規則の一部改正……………可決(全員)
- 議員の派遣……………可決(全員)
- (仮称)西部図書館等建設工事請負契約……………可決(全員)
- 財産の取得……………可決(全員)



市議会を傍聴しませんか

次の定例会の開催予定日です

6月

10日(木) 本会議

(施政方針・議案上程・委員会付託)

18日(金) 本会議(代表質問)

21日(月) いきいき委員会

22日(火) いきいき委員会

23日(水) まちづくり委員会

24日(木) まちづくり委員会

28日(月) 本会議(一般質問)

29日(火) 本会議(一般質問)

30日(水) 本会議

(一般質問・委員長報告・表決)

※本会議の日程は変更される場合があります。6月上旬に議会事務局までお問い合わせください。

一般質問項目(赤色の項目は3~7ページにその質疑の要約を掲載しています)

松下 孝 議員

- 都市基盤の整備について
- 人件費総額の抑制と失業問題について
- 教育問題について
- 交通対策について

川口 志郎 議員

- 児童虐待について
- 高校進学問題について

三ツ川 武 議員

- 平成18年の市制50周年を市民全体で祝うために
- 大学と地域文化スポーツ連携について
- スポーツ施設の開放の考え方
- 市の設計施工一括発注に対する地元業者育成について

松原 進 議員

- 児童生徒の安全対策について
- 音楽療法について
- 都市整備について
- 水道局拡張事業について
- 大東府民健康プラザの今後の活用について

古崎 勉 議員

- 市長の政治姿勢について
- 教育について
- 中小企業施策について
- 文化行政について

山元 学 議員

- 外環状線333北側陸橋付近と深野南陸橋付近の騒音、振動対策の経過と進捗状況について
- 選挙事務の改定について
- 泉公園の整備について
- 赤ちゃんシートを公共施設の男子便所にも
- 大東市奨学貸付金の改定について

千秋 昌弘 議員

- 地震対策について
- 高齢者対策について
- 障害児者作業所および障害者支援費制度の充実について
- 青年の引きこもり対策について

中野 正明 議員

- 交通バリアフリーの推進について
- 住宅支援(住宅改造)について

豊芦 勝子 議員

- 「市民が主人公」の市政について
- 「大東の杜」構想について
- 市民参加のまちづくりについて

松浦 恭子 議員

- 障害児の施策について
- 乳幼児医療費助成制度の充実について
- 小学校給食のアレルギー対策について

植田 実 議員

- 21世紀の大東市のまちづくりについて

澤田 貞良 議員

- 学校及び子どもの安全管理について

寺坂 修一 議員

- 安心、安全のまちづくりについて
- 教育環境の充実について
- 市民サービスの充実について

岩淵 弘 議員

- 大阪府事業の経過について
- 公園整備について
- 学校整備について
- 保護樹木の管理について
- 水路の整備計画の変更について